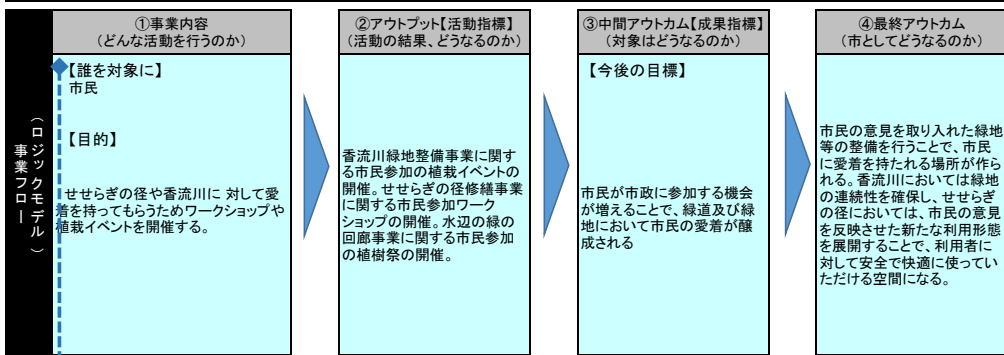


長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	52	事業名	緑道管理事業	担当部課	建設部みどりの推進課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	無		7-4-3 公園費	
	事業開始の背景、経緯等	香流川緑地、せせらぎの径等の緑道及び緑地について適切に維持管理を行う。せせらぎの径についてはせせらぎの機能が廃止となった事に伴う上部利用の検討、香流川緑地については緑地の連続性を確保するため、植栽を行い、ポケットパークを整備する。これにより、緑道及び緑地の利用者に対して安全で快適に使っていただくことを目的としている。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	市民とのみ協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			



項目	単位	区分	R1年度 (2019)	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)
事業費(A)	千円	予算	45,531	45,372	61,538	99,915	106,330
		決算	44,998	44,557	51,674	67,203	-
人件費(B)	千円	決算	-	-	-	3,252	-
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	44,998	44,557	51,674	70,455	-
事業対象の数(D) (R5年度は想定数)	人		58,545	57,466	60,035	60,352	60,770
対象あたりコスト(C/D)の過去3年平均値	千円		1	1	1	1	

中間アウトカム【成果指標】の数値設定 (事業の意図を反映する指標)	単位	【現状】		【目標①】	【目標②】
		H28年度(2016)年実績	R18年度(2016)年実績	R8年度(2026)年実績	R18年度(2036)年実績
豊かな自然環境があると思っている市民の割合 (指標の設定根拠)	%	51.8		70	90

(数値目標の根拠: 調査名、調査年など出典)

「豊かな自然環境があると思っている市民の割合」が増えることで、市民の緑道及び緑地の愛着醸成の具合が図られる指標であるため

目標①としては、第6次長久手市総合計画の目標値(70%)に準ずるとし、目標②としては、増加率(20%/10年)を踏まえた目標値(90%)とする。

事業開始からの経緯など	令和2年度の真行田ポケットパークの設計時に周辺住民に参加を呼びかけ、ワークショップを開催(新型コロナウイルスの影響で2回から1回)し計画を進めてきた。実際の施工の際には、植栽工事の部分を市民参加で行うことで、さらなる愛着の形成を図っていく。各事務事業では計画時に周辺住民を対象にワークショップで意見を聞くなど、なるべく地域住民に事業への参加意識を促しながら進めてきた。
令和4年度の成果	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 水辺の緑の回廊事業で植樹祭を開催した。今年度から樹名板を設置したが参加者から好評であった。せせらぎの径上部利用の検討として、都市計画課の景観啓発事業を活用し、学生主催(事務局の学生4名)のワークショップを実施した。内容としては、軽石をベンキで着色し、水路部の一部に敷き詰めるもの。参加者のアンケート結果では、楽しかった、また開催してほしいと言った回答が多かった。
改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) ワークショップの参加者及び周辺住民(アンケート対象者)に対し、整備の際は市民参加を呼びかける。市民参加イベントの周知を多方面に広げること、イベントに参加しない人にも事業について知っていただく機会とする。

今後の方向性	(事業の成果を高めるための事業の方向性) 令和7年度までに各事務事業が完了を迎えるため、今後も引き続き、市民の参加するイベント等の機会を設け、地域の緑道や緑地に対して愛着を持ってもらうと共に、市民が主体的に緑地等の保全や維持管理に携わっていただくきっかけづくりを増やす。
--------	--

事務事業①	香流川緑地整備事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	-	20	-	-	-	
		実績	-					
(2) 【アクションプラン】整備をした施設数【単年】	施設	見込	-	1	-	-	-	
		実績	-					
(3)		見込						
		実績						
<備考: 活動の概要 (R4年度(2022))> 令和4年度としては工事費の予算要求のみであるため、活動実績無し。 令和5年度としては、真行田ポケットパークの植栽工事を市民参加で実施する予定で、参加人数は20人を想定している。							今後の方向性	拡充
							コスト投入	拡充

事務事業②	せせらぎの径修繕事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
(1) せせらぎの径上部利用の検討に関わった参加人数	人	見込	50	60	-	-	-	
		実績	174					
(2) 【アクションプラン】整備延長【累計】	m	見込	-	-	-	350	-	
		実績	-					
(3)		見込						
		実績						
<備考: 活動の概要 (R4年度(2022))> せせらぎの径上部利用の検討として、都市計画課の景観啓発事業を活用し、学生主催(事務局の学生4名)のワークショップを実施した。当日は、約170人の参加者があった。 令和5年度については、周辺住民を対象とした上部利用についてのワークショップを予定しており、20人×3回=60人の参加者を想定している。							今後の方向性	拡充
							コスト投入	拡充

事務事業③	水辺の緑の回廊事業							
活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)	R7年度 (2025)	R8年度 (2026)	
(1) 運営に携わる市民の人数	人	見込	-	-	-	-	-	
		実績	-					
(2) 植樹祭の参加人数	人	見込	12	20	20	-	-	
		実績	4					
(3) 香流川清掃活動の参加人数	人	見込	210	210	210	210	210	
		実績	210					
<備考: 活動の概要 (R4年度(2022))> 愛知県事業である水辺の緑の回廊事業を活用し、平成27年度から香流川沿いに植樹を行っている。令和4年度は、2月に実施し、12本のヤマザクラ(内5ヶ所に樹名板設置)を植樹した。参加者としては、長久手小学校区自治会連合会長、北部自治会連合会長、香流川をきれいにする会、岩作区長の各団体長4名に出席いただいた。また、関連事業として毎年香流川清掃活動を実施しており、令和4年度は約70人×3回/年=210人が参加した。							今後の方向性	拡充
							コスト投入	現状維持

事業を構成する事務事業①

事業を構成する事務事業②

事業を構成する事務事業③